

「岩手県国土強靱化地域計画」に掲げる施策の進捗管理及び評価方法について

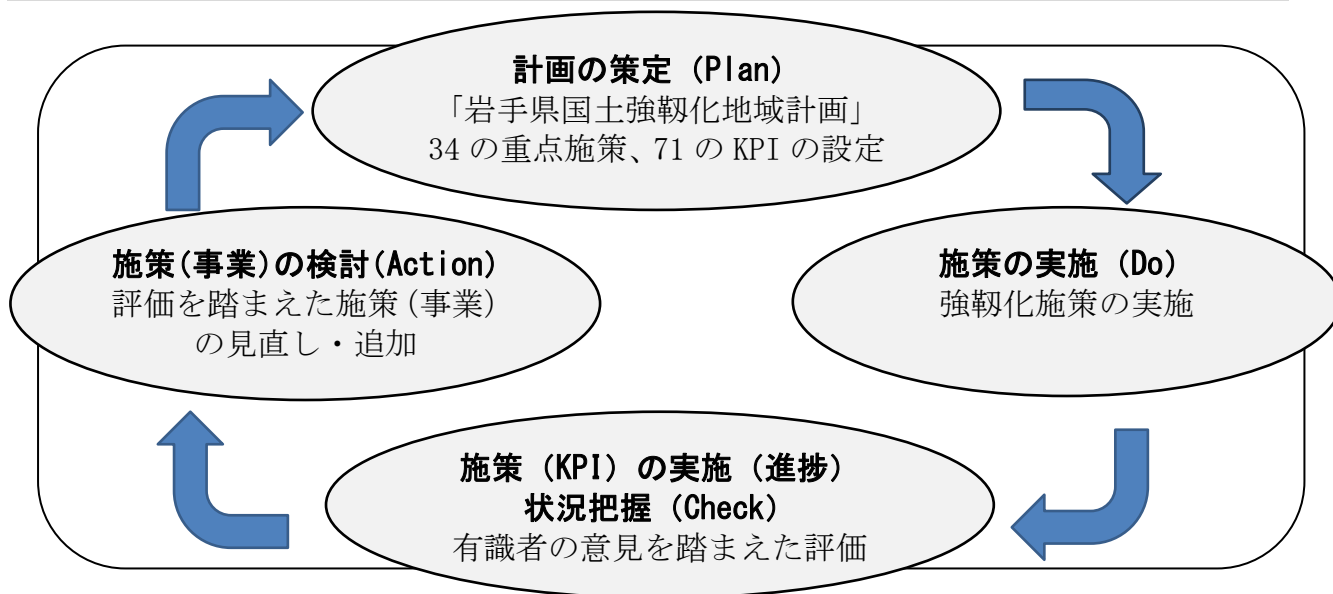
1 趣旨・必要性

「岩手県国土強靱化地域計画」に掲げる施策を計画的・効果的に推進していくため、毎年度、施策の実施状況を取りまとめ、有識者からの意見も踏まえた評価を行い、次年度の取組につなげる PDCA サイクルを確立し、実施する。

《参考：岩手県国土強靱化地域計画「第7章 計画の推進と進捗管理」抜粋》

- ・ PDCA（「計画」⇒「実行」⇒「評価」⇒「改善」）サイクルを確立し、設定したKPIに基づく徹底した進捗管理を行います。
 - ・ 設定したKPIについて、年度ごとにその進捗状況や成果、課題等の把握・分析を行い、有識者や県民からの意見等を踏まえ、更に必要な対策の追加や見直しを行い、次年度以降の施策・事業に反映します。
- ⇒ 34 の重点施策、71 の KPI を主な評価対象とする。

2 PDCA サイクルのイメージ図



3 施策の進捗管理及び評価方法

(1) 実施状況の取りまとめ

34 の重点施策について、KPI の進捗状況や評価・今後の方向性を記載した「重点施策進捗管理表」を作成する。

なお、平成 28 年度は計画期間初年度であるため、参考として、主に平成 27 年度の実施状況も評価対象とし、次年度以降の施策・事業に反映する。

(2) 外部会議において報告・意見聴取

- ① 岩手県国土強靱化地域計画推進アドバイザー会議
- ② 岩手県総合計画審議会
- ③ 岩手県防災会議